

入 選

石崎 幸宏 「木漏れ日と涼風の中で」

1640年代から脈々と傳承されている四ヶ村獅子。4つの集落を巡回し、各神社境内で躍動感あふれる上演・奉納が行われました。南興屋では、時折吹く風は獅子の衣装がめくり上がる程でしたが、木漏れ日の中、村の人と一体となって、町場にはない純朴でとてもいい雰囲気醸し出していました。



入 選



齋藤 正毅 「湯興祭」

温海温泉のお湯に感謝し、御神輿のかつぎ中にお湯をかける事で活力を受けました。

入 選



齋藤 弘男 「おっと、あぶない」

人口の少ない地区のイベントなどは、年々継続が難しいようですが、このような行事は残してほしい。

第50回記念

つるしん写真コンクール〈作品募集〉

1. テーマ 『次の100年に残したいもの』

(注) 「何に心を打たれてシャッターを切ったのか」感想コメントと、撮影場所、撮影年月を明記してください。
作品構成と感想コメントを総合的に審査します。

- 応募作品 令和5年8月1日から令和6年8月30日までに 庄内地方で撮影された未発表作品
デジタルカメラ・スマートフォンによる作品も可とします。※応募作品はお1人3点までとします。
- 規 格 カラー：四つ切りまたは、ワイド四つ、またはA4サイズ
- 応募方法 応募票に必要事項をご記入の上、作品の裏側に貼付して、鶴岡信用金庫本支店の窓口にお持ちいただくか、下記問い合わせ先に直接ご応募ください。
- 応募資格 庄内地域に在住の方
- 応募締切 令和6年8月30日(金)
- 入 賞 最優秀賞 1点 5万円・優秀賞 1点 3万円・つるしん理事長賞 1点 2万円(新設)・審査員特別賞 1点 2万円・
入選 2点 各1万円
※入賞作品は鶴岡信用金庫創立100周年の年(2025年版)のカレンダーに掲載される予定です。
- 審査・発表 令和6年9月中に審査会を予定しています。
令和6年10月以降、当金庫本支店店内に審査結果を掲示します。
また、当金庫ホームページ・かわら版に掲載します。
ホームページアドレス <https://www.tsuruoka-sk.jp/>
- 主 催 鶴岡信用金庫

- 応募上の注意
- (1) 被写体に人物が写る場合は、できる限り本人(被写体)の了解を得てください。
 - (2) 入賞決定後でも、類似作品または二重応募作品と認めた場合には入賞を取り消すことがあります。
 - (3) テーマにふさわしい作品を応募くださるようお願いします。
 - (4) 入賞作品は、応募者の氏名・住所を公表し、出版物、カレンダー、ポスターなどに使用させていただきます。
 - (5) 応募作品を提出いただく際には、収納袋にも応募者名と応募店舗名を必ず記載していただきますようお願いいたします。

お問合せ先 鶴岡信用金庫 営業統括部 電話 0235-22-2587(直通)